



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

9月



2026年度 西神吉小だより

加古川市立
西神吉小学校

学校通信

No.87



～ わが学び舎は 西神吉 ～

少し前に、「学校銘板」についてふれました。その中で「校歌」についてもふれました。

今回は、その「校歌」についてです。西神吉っ子のみなさんは、校歌の意味を考えたことがありますか？そして、校歌に込められた願いや思いを考えたことがありますか？

私たちが始業式や終業式、入学式や卒業式、大切な式の際にみんなで元気に歌っている校歌には、西神吉町のステキな風景や、「こんな人に育ってほしい」という願いがたくさん込められています。

ピッカリ！
ピッカリ！



- 西神吉小学校 校歌
- 作詞 勝山 正躬
作曲 石田 純一
- 一、大池の底の 水ぬるく
印南の里は 花ざかり
いざや学ばん 新しき
文化の潮に おくれじと
※心いさみて 集いよる
我が学舎は 西神吉
- 二、鎮守の森の 色深く
宮居をめぐる 稲の波
いざや遊ばん たくましき
力の人となるべしと
※繰り返し
- 三、幾年ここに 学びきて
忘れぬ想い 重ねつつ
いざや励まん 美しき
清き誠を 保つべく
※繰り返し

【一番】新しいことをたくさん学ぼう！

大池の水が温くなり、印南（いなみ）の里には花が咲き誇るあたたかな季節になりました。時代の流れに乗り遅れないよう、新しい知識や文化をみんなで進んで学んでいきましょう。

【二番】体をしっかり鍛えて、たくましくなろう！

神社を包む豊かな森のみどりと、神社のまわりに広がる黄金色の稲穂（いなほ）の波。自然の中で元気に遊び、体力と気力あふれる「たくましい人」になりましょう。

【三番】優しい気持ちと、誠実（せいじつ）な心を大切にしよう！

この学校でたくさんの思い出を重ねながら、美しく清らかな心（まごころ）を忘れず、お互いに励まし合っていきましょう。

校歌を歌うときは、西神吉のすばらしい景色を思い浮かべながら歌いましょう。勉強も運動も優しさも大切にできる西神吉っ子を目指していきましょう！

西神吉っ子の一コマ



ようやく秋らしくなってきました…運動会、音楽会に向けて

ソフトボールチーム西神吉の伝達表彰を行いました。おめでとう！！